

2017年度 コンテンツツーリズム学会シンポジウム

2016年は映画『君の名は。』が大ヒットを記録し、劇中の一部モデル地となった岐阜県飛騨市には現在も多くファンが足を運んでいます。また、年末に発表されたユーキャン新語・流行語大賞2016においても「聖地巡礼」という言葉がトップ10入りをするなど、コンテンツツーリズムが脚光を浴びた一年となりました。そこで今年度のコンテンツツーリズム学会シンポジウムでは、現在「アニメ聖地88か所」の選定を行っている一般社団法人アニメツーリズム協会の森好文氏と飛騨市役所の横山理恵氏をお招きし、コンテンツツーリズムと地方創生について議論を行います。

※テーマや登壇者は変更になる可能性があります。

- 日時:2017年6月4日(日) 15:00 ~ 17:00

※14:00 ~ 14:30より学会総会(会員のみ)を開催します。

- 会場:大正大学 5号館 531教室
(東京都豊島区西巣鴨3-20-1)
- 参加費:無料(※ 交流会のみ有料)
- 主催:コンテンツツーリズム学会
<http://contentstourism.com/>

- 後援:大正大学

- 参加申し込み



<http://ur0.pw/D3el>

6月2日(金)までに上記QRコードまたはURLからお申し込み下さい。

- お問い合わせ先:学会事務局
mail@contentstourism.com

■開会挨拶(15:00 ~)

増淵敏之(法政大学大学院教授/コンテンツツーリズム学会会長)

■基調講演(15:10 ~)

アニメツーリズムで目指す地方創生 ～地元と一体となって作り上げる、インバウンドの新しい形～

講師:森 好文(一般社団法人アニメツーリズム協会 専務理事・事務局長)

[プロフィール]

1995年角川書店入社。経済産業省への出向、香港・Kadokawa Intercontinental Group Holdings Ltd.でのCOO職を経て、2012年角川プロダクション代表取締役。コンテンツを活用した地方創生(クール・リージョン事業)、インバウンド事業を開発・推進。2016年9月より現職。

■パネルディスカッション(16:00 ~)

テーマ:「コンテンツツーリズムと地方創生」

コーディネーター:安田亘宏(西武文理大学教授/コンテンツツーリズム学会副会長)

パネリスト:



森 好文

一般社団法人アニメ
ツーリズム協会
専務理事・事務局長



横山 理恵

飛騨市役所商工観
光部観光課 主査



菊地 映輝

慶應義塾大学SFC
研究所 上席所員/
コンテンツツーリズ
ム学会員

■意見交換会(17:30 ~)

会場:キャンパス内「Cafe&Dining 鴨台食堂 by PrinceHotels & Resorts」

参加費:4,000円